LEXMARK™ Z11

Color Jetprinter™

ユーザーズガイド

第一版（1999 年 2 月）

はじめにお読みください

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。

本書の内容は定期的に変更されます。

製品およびプログラムは、予告なく変更される場合があります。

本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどでお気づきの点がございましたら、レックスマーク カスタマコールセンター（電話 03-3444-8161）までご連絡ください。

本製品を運用した結果の影響につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品がユーザーにより、不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われた場合、また Lexmark および Lexmark 指定の者以外の第三者により修理・変更されたことにより生じた障害等については責任を負いかねます。

ご注意！

- 本製品を安全にお使いいただくには、製品をお使いになる前に必ず本書および付属の「セットアップカイド」をお読みください。

万一異常が起きた場合

- 異常な音やにおいがしたり、煙が出たり、発熱するなど、異常が認められたまま使用しないでください。ただちに電源プラグを抜いて、レックスマークカスタマーコールセンターにご連絡ください。

電源について

- 電源コードは付属のものを使用し、加工する・傷をつける・引っ張る・無理に曲げる等の行為は行わないでください。破損した電源コードを使用しないでください。
- 電源コードを束ねて使用したり、タコ足配線で使用することは避けてください。配線のそばには燃えやすいものを置かないでください。
- 電源コードはぬれた手で取り扱わないでください。電源プラグは、ホコリなどを十分に取り除いた上でしっかりとコンセントの奥まで差し込んでください。
- 製品裏面のステッカーに記載されている規定電圧以外で使用しないでください。感電、火災の原因となります。

設置場所について

- 本書に表示されている環境条件を満たす場所に設置してください。湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
- 落下の危険がありますので、不安定な場所には設置しないでください。本製品の上に乗ったり重いものを置いたりしないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- プリンタの誤動作を防ぐため、テレビ、ラジオ、スピーカーなどの磁気の強い家電製品から離して設置してください。

本体の取り扱いについて

- お客様ご自身で本体の分解、改造はしないでください。
- 給紙口などの開口部から異物（金属や液体）などが入った場合は、そのまま使用せずに、完全に取り除いてください。
- 印刷中はプリンタ内部に手などを絶対に入れないでください。思わぬけがをすることがあります。
- 清掃の際は、水で固くしぼった布を使用してください。アルコール、シンナー、ベンジンなどの引火性のある液体を使用しないでください。

カートリッジの取り扱いについて

- プリントカートリッジを取り扱う際は、インクが目や服に付着しないように注意してください。万が一付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。
- プリントカートリッジを強く振ったり、分解したりしないでください。
- プリントカートリッジは小さなお子様の手の届かないところに保管してください。

その他

- 旅行などで長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品を移動する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線をはずしてから行ってください。

Lexmark Z11 Color Jetprinter ™ の マニュアルについて

次の 2 部で構成されています。

- 『 セットアップ ガイド』

プリンタを箱から取り出してコンピュータに接続し、プリンタドライバをインストールするまでのセットアップ方法について説明しています。

- 『 ユーザーズガイド』(本書)

Windows 95、98、または 3.1 で、プリンタを使用する方法全般について説明しています。プリンタの機能や操作方法について必要な個所を参照してください。

本書中の表記について

本書では、重要な事項、および取り扱い上注意が必要な個所についてアイコンを用いて説明しています。アイコンが付いている記述は必ずお読みください。

この内容を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性があります。

プリンタを取り扱う上で、知っておいていただきたいことやマニュアルの参照個所が示されています。

プリンタを取り扱う上で、知っていると便利な情報が示されています。

目次

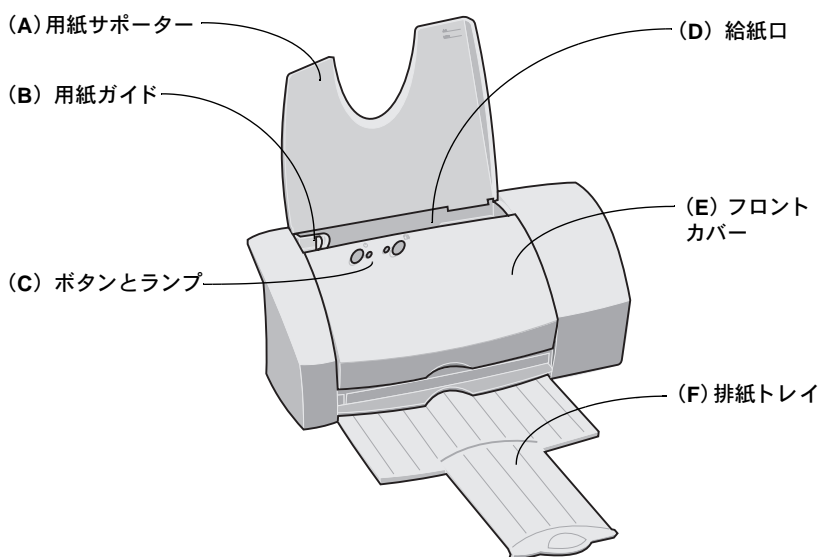
Lexmark Z11 Color Jetprinter について

第 1 章

Lexmark Z11 Color Jetprinter は、テキストおよびグラフィックスを高品質で印刷できるインクジェットプリンタです。

独自のカラーソート機能により、印刷中のブラックカートリッジとカラーカートリッジの交換回数を最少限におさえます。カラーソート実行時には、文書内のカラーページにはカラーカートリッジを使用し、モノクロページにはブラックカートリッジを使用して鮮明に印刷することができます。

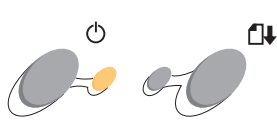
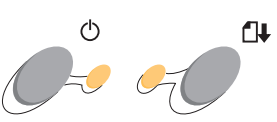
プリンタ各部の名称と機能

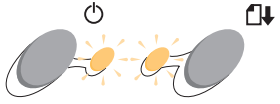
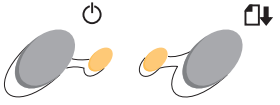
以下の図に、本プリンタ前面の各部の名称を示します。各部の機能については、下の表を参照してください。

名称	機能
（A）用紙サポーター	給紙口の用紙を支えます。 倒した位置で固定するとバナー紙ホルダーとして使用できます。
（B）用紙ガイド	リリースレバーと一緒にスライドさせて、セットしている用紙の幅に合せます。
（C）ボタンとランプ	• プリンタの状態を確認します。 • プリンタの電源をオン、またはオフにします。 • プリンタから用紙を排出します。 詳細については、4 ページの「ランプとボタンについて」を参照してください。
（D）給紙口	自動的に用紙を給紙します。
（E）フロントカバー	• プリントカートリッジの取り付け、交換のときに開きます。 • 紙づまりを除去するときに開きます。
（F）排紙トレイ	排紙された用紙を受けます。

下の図にプリンタ背面の各部の名称を示します。各部の機能については、下の表を参照してください。

名称	機能
(G) プリントカートリッジの保管ユニット	**開封後**のプリントカートリッジを保管します。
(H) パラレルケーブルコネクタ	パラレルケーブル（別売）を接続します。 必ず、IEEE1284 準拠のパラレルケーブルをご使用ください。
(I) 電源コネクタ	電源コードを接続して、プリンタに電力を供給します。

ランプとボタンについて

プリンタ本体のボタンとランプの名称と機能は以下のとおりです。

ボタンの使い方

プリンタには電源ボタンと用紙送りボタンがあります。

ボタンの種類	機能
電源ボタン	プリンタの電源をオン、またはオフにします。
用紙送りボタン	• プリンタから用紙を排出します。 • 用紙切れの際に、新しく給紙口にセットされた用紙を送り込みます。 • 印刷を継続します。

ランプについて

プリンタには、電源ランプと用紙送りランプがあります。

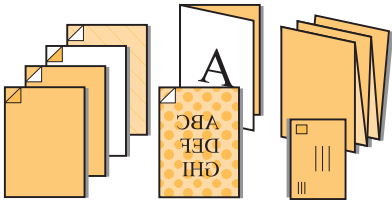
ランプの状態	プリンタの状態
電源ランプ　用紙送りランプ 両方とも**消灯**している	電源がオフになっています。
電源ランプが**点灯**し、用紙送りランプが**消灯**している	電源がオンになっており、印刷準備が整っています。
両方とも**点灯**している	印刷中です。

ランプの状態	プリンタの状態
 電源ランプが**点灯**し、用紙送りランプが**点滅**している	用紙切れか、用紙がつまった可能性があります。画面上のエラーメッセージを確認してください。 **用紙切れの場合** **1** 給紙口に用紙をセットします。 **2**［ 用紙送り］ボタンを押します。 **用紙がつまった場合** **1** 電源ボタンを押し、プリンタの電源をオフにします。 **2** 用紙をしっかりと持って給紙口から引き抜きます。用紙がプリンタの奥に詰っていて手が届かない場合は、プリンタのフロントカバーを開いて、プリンタ前面から用紙を引き抜きます。 **3** フロントカバーを閉じます。 **4** 電源ボタンを押し、プリンタの電源をオンにします。 **5** エラーメッセージが表示されている場合は、［ 続行］ボタンをクリックします。 **6** 印刷ジョブをプリンタに送り直します。 ランプの状態が変化しない場合は、パラレルケーブルが正しく接続されているか確認してください。接続に問題がない場合、ご使用のパラレル ケーブルが破損しているか、IEEE1284 仕様に適合していない可能性があります。 詳細については、54 ページの「 コンピュータとプリンタ間の通信に関する問題」を参照してください。

ランプの状態	プリンタの状態
電源ランプが**点滅**し、用紙送りランプが **2 回点滅**する	カートリッジキャリアが停止したか、用紙がつまった可能性があります。画面のエラーメッセージを確認してください。 **カートリッジキャリアが停止した場合** **1** プリンタの電源をオフにします。 **2** しばらく待ってから、再びプリンタの電源をオンにします。 **用紙がつまった場合** **1** 電源ボタンを押し、プリンタの電源をオフにします。 **2** 用紙をしっかりと持って給紙口から引き抜きます。用紙がプリンタの奥に詰っていて手が届かない場合は、プリンタのフロントカバーを開いて、プリンタ前面から用紙を引き抜きます。 **3** フロントカバーを閉じます。 **4** 電源ボタンを押し、プリンタの電源をオンにします。 **5** エラーメッセージが表示されている場合は、[続行] ボタンをクリックします。 **6** 印刷ジョブをプリンタに送り直します。
両方とも**点灯**しているが、**何も印刷されない**	次の手順でパラレル ケーブルの接続を確かめてください。 **1** コンセントから電源プラグをはずします。 **2** パラレル ケーブルが、コンピュータとプリンタの両方にしっかりと接続されていることを確認します。 **3** 電源プラグをコンセントに差し込みます。

いろいろな用紙への印刷

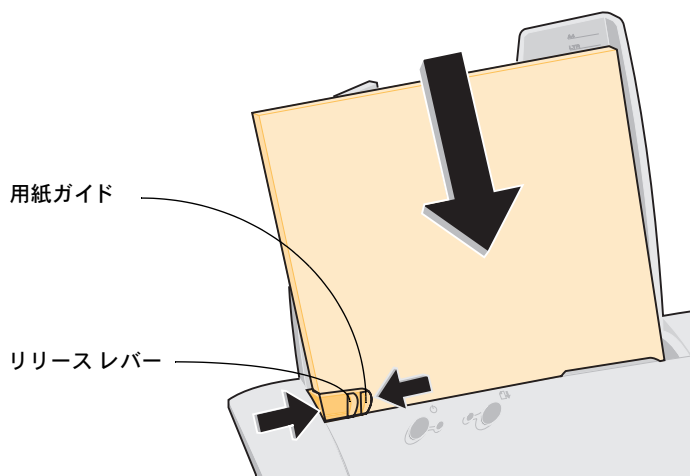
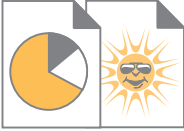
第 2 章

この章では、普通紙から、OHP フィルム、バナー紙まで、いろいろな種類の用紙に印刷する方法を説明します。

基本編

次の 4 つの手順で印刷を行います。

1 給紙口に用紙をセットする
2 プリントカートリッジを確認する
3 プリンタプロパティを設定する
4 印刷ジョブをプリンタに送信する

用紙のセット

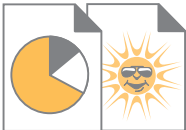
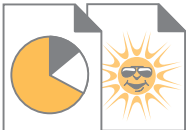
1 印刷面を手前に向け、給紙口の右端に揃えてセットします。

2 用紙ガイドとリリース レバーをいっしょにつまみながらスライドさせて、用紙の幅に合わせます。

給紙口にセットできる用紙の枚数は次のとおりです。専用紙は必ず、インクジェットプリンタ用のものを使用してください。

用紙の種類	セットできる枚数
普通紙	約 100 枚
OHP フィルム	約 10 枚
フォトペーパーまたは光沢紙	約 25 枚
コート紙	約 25 枚
封筒、グリーティングカード、ハガキおよびインデックスカード	約 10 枚
アイロンプリント紙	1 枚
ラベル紙	約 25 枚

プリント カートリッジの確認

カラーグラフィックスを含む文書やカラーのフォトを印刷する場合は、別売のカラーカートリッジを使用します。以下の表を参照して、印刷しようとする文書によってカートリッジおよび「プリンタ プロパティ」の［カラーモード］を選択してください。

印刷する文書	カートリッジ	カラーモード
モノクロページのみ	ブラックカートリッジ (12A1970 または 12A1975)	オート
カラーページのみ	カラーカートリッジ (12A1980 または 12A1985)	
モノクロページとカラーページの混合	カートリッジ交換メッセージが表示されたら、カラーカートリッジとブラックカートリッジとを交換	カラーソート

カートリッジの交換については、28 ページの「プリントカートリッジの取り外し」および 29 ページの「プリントカートリッジの取り付け」を参照してください。

いろいろな用紙への印刷

［ カラーモード］は、標準設定（ 出荷時のデフォルト設定）では［ オート］になっており、印刷ジョブの内容に関わらず、取り付けられているカートリッジに従って印刷します。すなわちブラックカートリッジが取り付けられていると、文書がカラーでもモノクロで印刷されます。

印刷する文書	カートリッジ	印刷結果
モノクロページとカラーページの混合	ブラック	すべてモノクロ
	カラー	モノクロとカラーの混合

［カラーモード］を［オート］に設定したとき

［ カラーモード］で［ カラーソート］を選択すると、取り付けられているカートリッジの種類によって、次のように機能します。

印刷する文書	カートリッジ	印刷行程
モノクロページとカラーページの混合	ブラック	モノクロページを印刷 ↓ カートリッジ交換メッセージを表示 ↓ カラー カートリッジに交換 ↓ カラーページを印刷
	カラー	カラーページを印刷 ↓ カートリッジ交換メッセージを表示 ↓ ブラック カートリッジに交換 ↓ モノクロページを印刷

［カラーモード］を［カラーソート］に設定したとき

プリンタプロパティの設定

OHP フィルムやフォトペーパー、光沢紙などの特殊用紙に印刷する場合は、「プリンタ プロパティ」を開いて、プリンタ設定を変更する必要があります。

メモ

A4 サイズの普通紙に標準の印刷品質で印刷する場合は、標準設定（出荷時のデフォルト設定）のままで印刷できます。

次の手順でプリンタ設定を変更します。

1 アプリケーションの［ファイル］メニューをクリックします。
2 ［印刷］や［プリント］などの印刷を実行するメニューを選択します。
3 ［印刷］や［プリント］などのダイアログボックスが表示されたら、プリンタ名が Lexmark Z11 Series ColorFine になっているのを確認し、［プロパティ］、［オプション］、または［設定］などのボタンをクリックします（ボタン名は、アプリケーションによって異なります）。

メモ

アプリケーションからプリンタ設定を変更すると、変更された設定がそのアプリケーションの印刷ジョブにのみ適用されます。

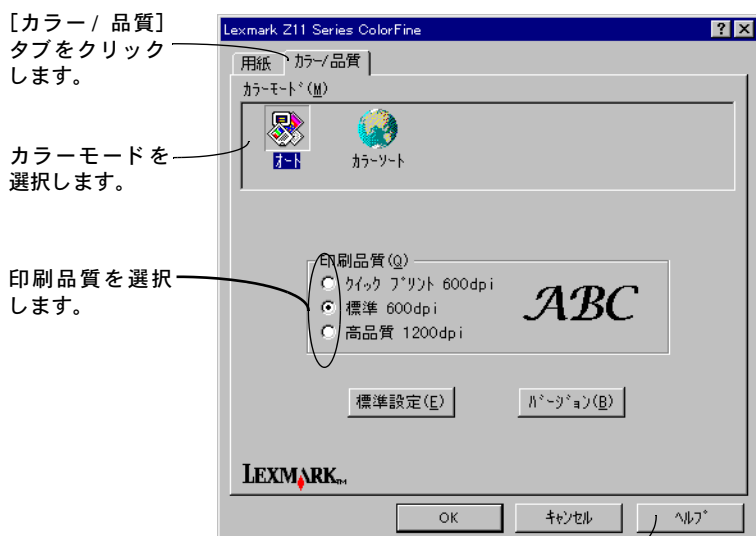
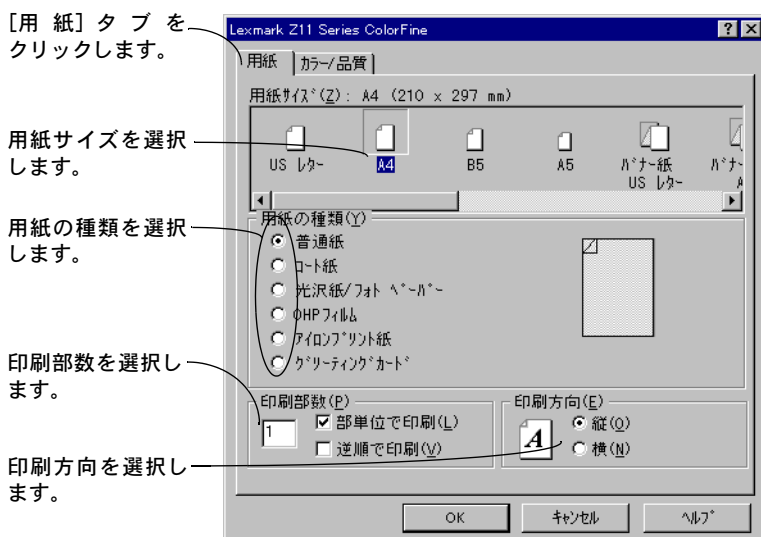
すべての印刷ジョブに設定を適用するには、以下の手順で Windows から「プリンタ プロパティ」を開いて、設定を変更します。

1 タスクバーの［スタート］メニューから［設定］を選び、［プリンタ］をクリックします。
2 ［プリンタ］ウィンドウで、［Lexmark Z11 Series ColorFine］アイコンをマウスの右ボタンでクリックします。
3 ショートカットメニューで［プロパティ］を選択します。

「プリンタ プロパティ」を Windows から開いたときには、［詳細］タブなどの Windows からのタブが追加されます。詳細については、Windows のマニュアルを参照してください。

ヒント

一般に使用中のアプリケーション側での設定が、プリンタドライバ側での設定よりも優先されます。印刷設定はできるだけアプリケーション側で行い、アプリケーション側で設定できない場合に限り、プリンタドライバ側で設定してください。

4［カラー/品質］タブをクリックして、カラーモード（11ページの「プリントカートリッジの確認」を参照）と印刷品質を選択します。

5［用紙］タブをクリックして、用紙サイズと用紙の種類、印刷部数、印刷方向を選択します。

6［OK］をクリックします。

いろいろな用紙への印刷

印刷ジョブの送信

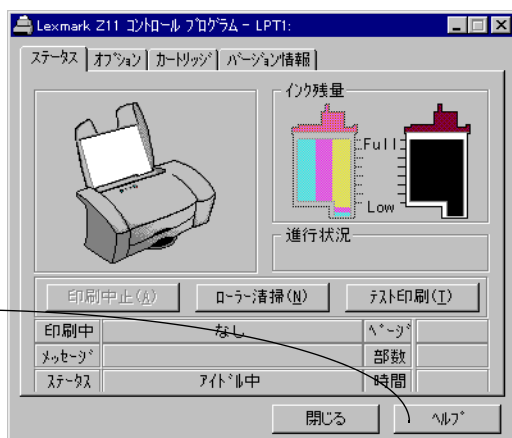
印刷を実行するには、次の手順に従います。

1 アプリケーションの［ファイル］メニューをクリックします。

2［印刷］や［プリント］などの印刷を実行するメニューを選択します。

3［印刷］や［プリント］などのダイアログボックスで、［OK］をクリックします（ダイアログボックス名およびボタン名は、アプリケーションによって異なります）。

印刷ジョブをプリンタに送ると「コントロール プログラム」が起動し、印刷の進行状況を監視することができます。

タブやボタンの詳細については、［ヘルプ］をクリックしてください。

ヒント

「コントロール プログラム」ウィンドウを画面上に表示せずバックグランドで起動し、アイコンで表示することも可能です。以下の手順に従って設定します。

1［スタート］ボタンをクリックして、［プログラム］メニューを選択します（Windows 3.1 で「コントロール プログラム」を開く方法については、63 ページの「コントロール プログラムを開く」を参照してください）。

2［Lexmark Z11 Series］を選択します。

3［Lexmark Z11 コントロール プログラム - LPTx］をクリックします。

4［オプション］タブをクリックします。

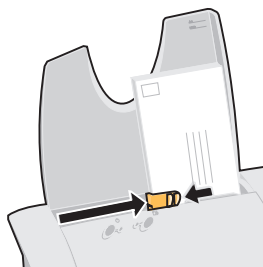
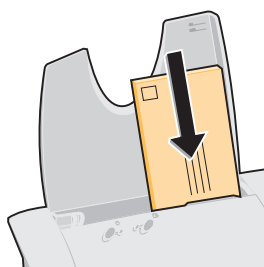
5［アイコンで実行］を選択します。

応用編

封筒、インデックスカード、ハガキへの印刷

1 封筒、インデックスカード、またはハガキを給紙口の右端に揃えてセットします。これらの用紙は約 10 枚までセットできます。

印刷する面を手前に向けてセットします。洋形封筒に横書きで印刷する場合は、切手を貼る位置が左上になるようにセットします。

リリース レバーと用紙ガイドをいっしょにつまみながらスライドさせて、封筒、インデックスカード、またはハガキの幅に合せます。

和封筒またはハガキに縦書きで印刷する場合は、一般的に切手を貼る位置を右下にしてセットします。封筒またはハガキをセットする前に、必ずアプリケーションのマニュアルを参照してください。アプリケーションによってセット方法が異なります。

2 プリンタ設定を印刷する用紙に適した設定に変更します。

3 印刷を実行します。

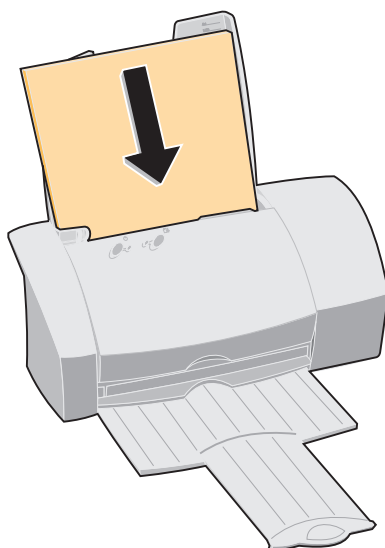
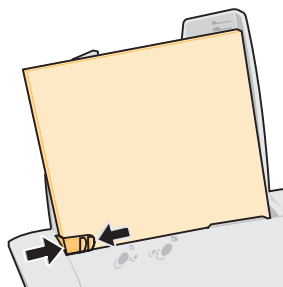
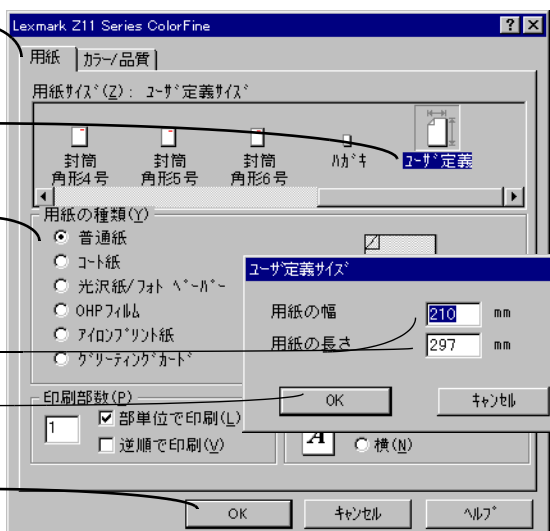
ユーザー定義サイズの用紙への印刷

以下の範囲内のサイズの用紙をお使いください。

- **幅 ー** 76 ~ 216 mm
- **長さ ー** 127 ~ 432 mm

次の手順で、ユーザー定義サイズの用紙に印刷します。

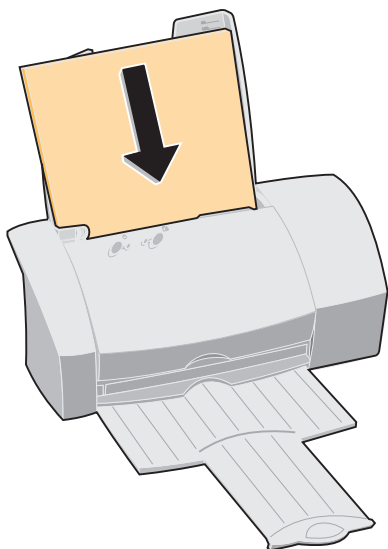
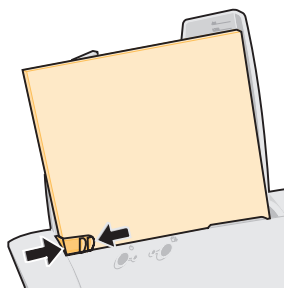
1 定型サイズ以外の用紙を給紙口の右端に揃えてセットします。厚みのある用紙の場合は、約 25 枚まで、普通紙の場合は、約 100 枚までセットできます。

印刷面を手前に向けてセットします。

2 定形サイズ以外の用紙を使用して印刷できるように、プリンタ設定を変更します。

3 印刷を実行します。

アイロンプリント紙への印刷

アプリケーションによってアイロンプリント紙の印刷結果が大きく異なることがあります。アイロンプリント紙に印刷する前に、普通紙を使って試しに印刷してみることをお勧めします。

次の手順で、アイロンプリント紙に印刷します。

1 一回に、一枚のアイロンプリント紙を給紙口の右端に合わせてセットします。

2 プリンタ設定をアイロンプリント紙の印刷用に変更します。

3 印刷を実行します。

［用紙の種類］で［アイロンプリント紙］を選択すると、文書のイメージが反転されて印刷されます。

バナー紙への印刷

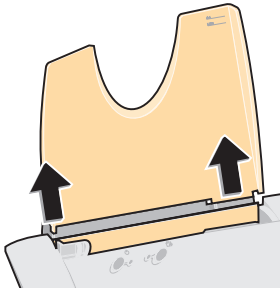
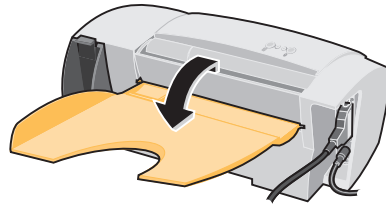
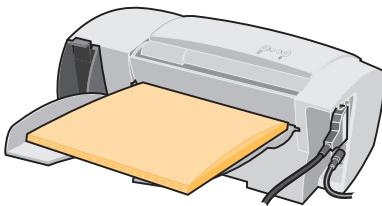
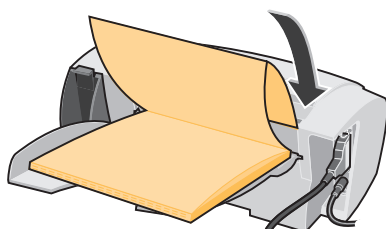
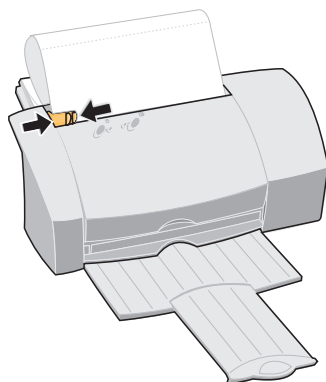
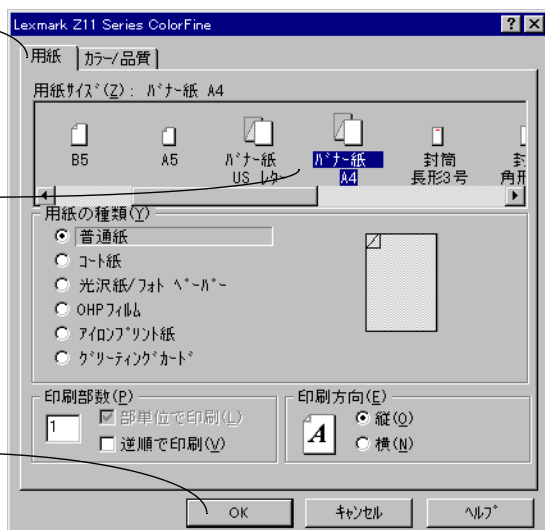
高品質の印刷結果が得られるように、インクジェットプリンタ専用のバナー紙をお使いください。ドットマトリックスプリンタ用の連続紙は、異なる種類のインク用に作成されているため使用しないでください。

以下の手順で、バナー紙に印刷します。

1 給紙口にほかの用紙がセットされている場合は、その用紙を取り除きます。

2 用紙サポーターを用意します。

3 バナー紙を必要なページ数だけ切り離してセットします。バナー紙は、最大 20 ページまでセットできます。

a 用紙サポーターを少し上に上げ、固定位置からはずします。

b 用紙サポーターをバナー紙用の位置まで倒して、固定します。

c 用紙サポーター上にバナー紙を揃えて置きます。

d 最初のページの先端を、給紙口の右端に合わせて差し込みます。

e 用紙ガイドとリリースレバーをいっしょにつまみながらスライドさせて、バナー紙の幅に合わせます。

4 プリンタ設定をバナー紙の印刷用に変更します。

5 印刷を実行します。

ラベル紙への印刷

最良の印刷結果を得るには、インクジェット プリンタ専用のラベル紙をご利用ください。

お使いのラベル紙については、次の点に注意してください。

- A4 またはレターサイズのシートを使用してください。
- 良好な状態で保存されたラベル紙を使用してください。
- ラベルの切り取り線上に印刷しないでください。また 、切り取り線から少なくとも 1mm の余白を確保してください。
- 裏側がツルツルしているシートを使用しないでください。
- 接着面がプリンタに触れないように注意してください。
- ラベルがはがれていないシートを使用してください。ラベルがはがれた箇所のあるシートを使用すると、印刷中にそこから残りのラベルがはがれて、プリンタが故障する原因になります。

プリントカートリッジのメンテナンス

第 3 章

この章では、プリントカートリッジの取り付けや取り外し、アライメント調整など、プリントカートリッジのメンテナンス方法について説明します。

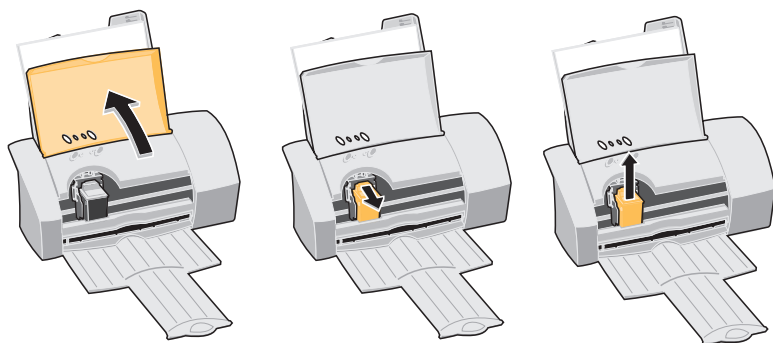
プリントカートリッジの取り外し

1 プリンタの電源がオンになっており、印刷中ではないことを確認します。

2 次の手順でプリントカートリッジを取り外します。

フロントカバーを開きます。カートリッジキャリアが自動的に左端の取り付け位置まで移動します。

プリントカートリッジをカチッと音がするまで手前に引きます。

プリントカートリッジをカートリッジキャリアからまっすぐに上に持ち上げて取り外します。

3 取り外したカートリッジを保管、または処分します。

メモ

カートリッジの保管

プリンタからプリントカートリッジを取り外した場合は、プリンタ背面の保管ユニットに収納してください。保管ユニットの使用方法については、40 ページの「開封後のプリントカートリッジの保管」を参照してください。

メモ

使用済みプリントカートリッジの処分

使用済みカートリッジを振らないでください。カートリッジ内に残っているインクが漏れるおそれがあります。使用済みカートリッジは、耐水性の袋に入れて廃棄してください。

4「プリントカートリッジの取り付け」に進んでください。

プリント カートリッジの取り付け

最良の印刷結果を得るために、プリンタにプリントカートリッジを取り付けたあと、次ページの手順に従って、必ず「 コントロールプログラム」を開いてプリンタドライバの設定を更新してください。

メモ

カートリッジのインクが残り少なくなった場合

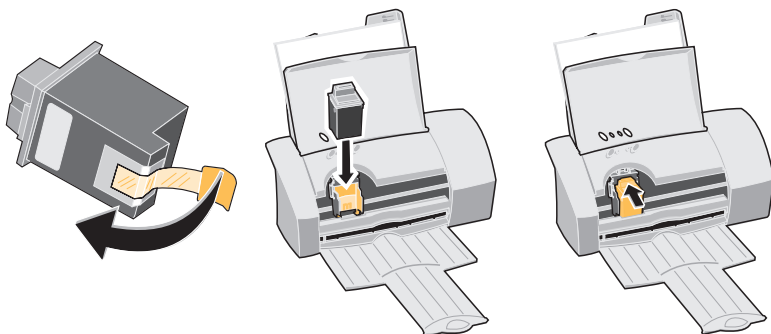
ご使用中のカートリッジの商品コードを確かめて、同じ番号のプリントカートリッジを購入してください。

プリントカートリッジを交換する場合は、先に前ページの「 プリントカートリッジの取り外し」を参照して、カートリッジを取り外してください。

1 次の手順でプリントカートリッジを取り付けます。

プリントヘッドを保護しているステッカーと透明なテープをはがします。

プリントカートリッジをカートリッジキャリアに挿入します。

カチッと音がするまで、カートリッジをしっかりとはめ込みます。

注 意

プリントカートリッジの金属部に手を触れたり、この部分を取り除いたりしないでください。

メモ

プリント カートリッジがホルダー内で動く場合は、正しく取り付けられていません。もう一度、はめ直してください。

2 フロントカバーを閉じて、「 カートリッジの取り付けを完了する」に進みます。

カートリッジの取り付けを完了する

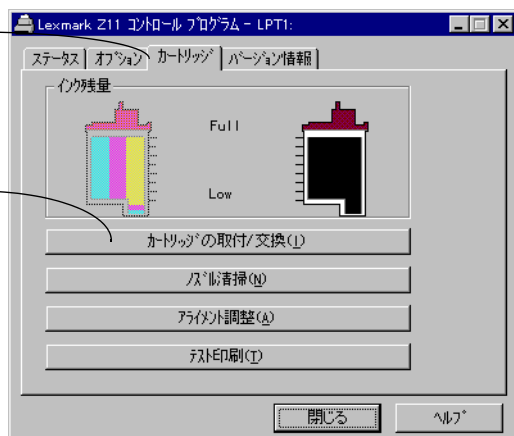
カートリッジの取り付けを完了するには、取り付けたカートリッジの種類を「コントロール プログラム」で指定して、インク残量の表示を更新します。

1 [スタート] ボタンをクリックして、[プログラム] メニューを選択します(Windows 3.1 で「コントロール プログラム」を開く方法については、63 ページの「コントロール プログラムを開く」を参照してください)。

2 [Lexmark Z11 Series] を選択します。

3 [Lexmark Z11 コントロール プログラム - LPTx] をクリックします。

Windows 95 または 98 をご使用の場合は、Windows のタスクバー右端のプリンタ インジケータをダブルクリックしても、コントロールプログラムにアクセスできます。

4 [カートリッジ] タブで [カートリッジの取付 / 交換] ボタンをクリックします。

5 画面に表示される [カートリッジの交換] 手順に従って、新しい標準容量または大容量のカートリッジ、または保管中のカートリッジの情報を入力します。

6 カートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。詳細については前ページの「プリントカートリッジの取り付け」を参照してください。

7 新しいカートリッジを取り付けた場合は、最良の印刷結果が得られるようにプリントヘッドをアライメントします。詳細については、次ページの「 プリントヘッドのアライメント調整」を参照してください。

テキストのみの文書を印刷する場合は、カラーカートリッジではなく、ブラックカートリッジを使用します。

インク残量を調べるには、「コントロール プログラム」の［ステータス］タブまたは［カートリッジ］タブをクリックします。

印刷品質の向上

印刷品質に満足できない場合は、プリントカートリッジを調整する必要があります。プリントヘッドのアライメント調整を行うことで、印刷品質を向上できます。アライメント調整を行っても、印刷品質に満足できない場合は、ノズルの清掃を行ってください。

プリントヘッドのアライメント調整

新しいプリントカートリッジを取り付けたあとは、プリントヘッドのアライメント調整を行います。

次の場合にも、プリントヘッドをアライメントしてください。

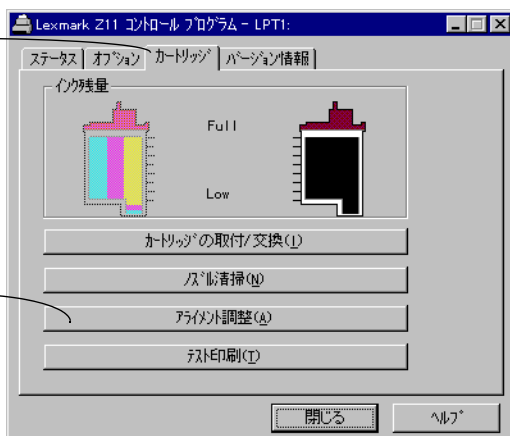
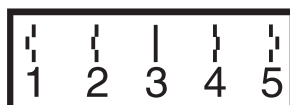
- 文字が左マージンで揃っていない
- 縦の線が波打っている

印刷品質を向上するために、次の点も確認してください。

- インクジェットプリンタ専用の用紙を使用しているか
- 特殊用紙に印刷する場合は、印刷面を手前にしてセットしているか

1. A4 サイズの普通紙を給紙口にセットします。
2. [スタート] ボタンをクリックして、[プログラム] メニューを選択します(Windows 3.1 で「 コントロール プログラム」を開く方法については、63 ページの「 コントロール プログラムを開く 」を参照してください)。
3. [Lexmark Z11 Series] を選択します。
4. [Lexmark Z11 コントロール プログラム - LPTx] をクリックします。

Windows 95 または 98 をご使用の場合は、Windows のタスクバー右端のプリンタ インジケータをダブルクリックしても、コントロールプログラムにアクセスできます。

5［ カートリッジ］タブで［ アライメント調整］ボタンをクリックします。

［ アライメント調整］ダイアログボックスが画面に表示され、以下のようなテストパターンが印刷されます。各パターンには番号がつけられています。

6 印刷されたテストパターンで、最も直線に近いパターンの番号を調べます。上記の例では、3 が最も直線に近いものです。

7［ アライメント調整］ダイアログボックスのアライメントパターンに選んだ番号を入力します。

8［ OK］をクリックします。

プリントカートリッジのメンテナンス

ノズルの清掃

プリントカートリッジのノズル清掃を行うと、テストパターンが自動的に印刷されます。

次の場合に、ノズルの清掃を行ってください。

- **文字が完全に印刷されない**
- **印刷された文字やグラフィックスに白いスジが入る**
- **インクが濃すぎる、インクがにじむ**

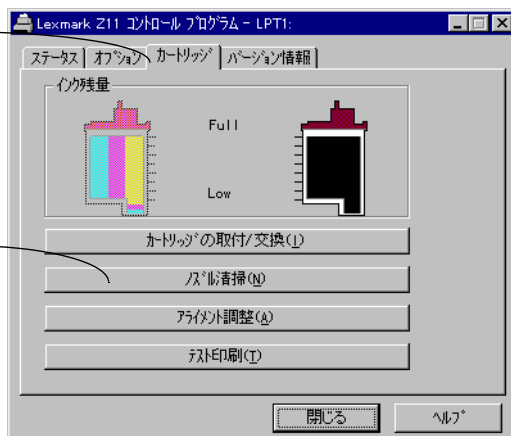
次の手順でノズルの清掃を行います。

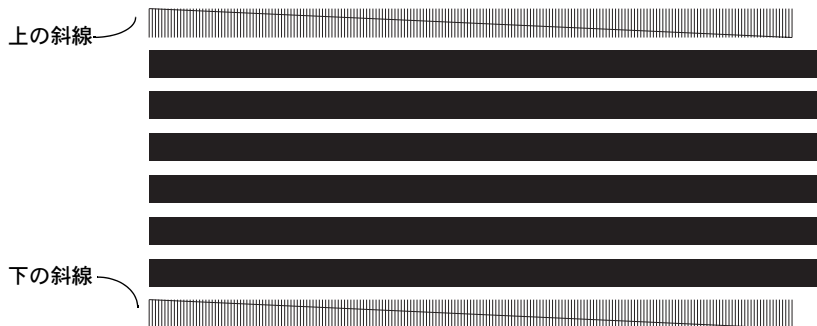
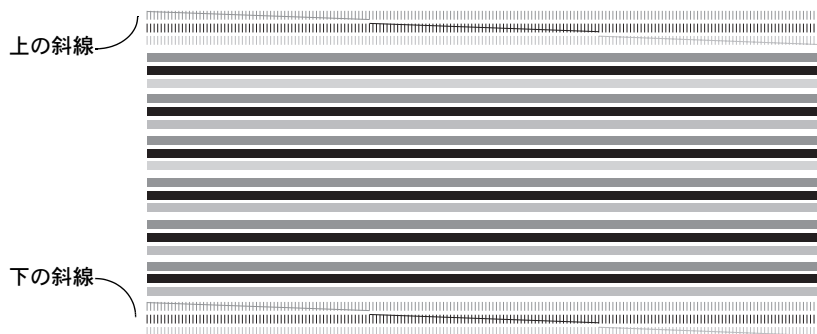
1 A4 サイズの普通紙を給紙口にセットします。

2［スタート］ボタンをクリックして、［プログラム］メニューを選択します（Windows 3.1 で「コントロール プログラム」を開く方法については、63 ページの「コントロール プログラムを開く」を参照してください）。

3［Lexmark Z11 Series］を選択します。

4［Lexmark Z11 コントロール プログラム - LPTx］をクリックします。

5［カートリッジ］タブで［ノズル清掃］ボタンをクリックします。

6 印刷される テストパターンを調べます。

ブラックカートリッジのノズルが正しく機能している場合のテストパターンは次の図のようになります。

カラーカートリッジのノズルが正しく機能している場合のテストパターンは次の図のようになります。

7 ノズル清掃前の状態を示すバーの上の斜線と、清掃後の状態を示す下の斜線とを比べます。斜線に途切れている個所がある場合は、ノズルが詰まっている可能性があります。

- 下の斜線にまだ途切れた個所がある場合は、ノズルの清掃をあと 2 回繰り返します。ノズルの清掃を 3 回行った後で下の斜線が途切れずに印刷されれば、ノズルの目詰まりが取り除かれたことになります。ノズル清掃を終了してください。
- ノズルの清掃を 3 回行っても、下の斜線が鮮明に印刷されない場合は、次の手順に進んでください。

8 プリントカートリッジを取り外してから、もう一度取り付けます。

9 ノズルの清掃を繰り返します。

10 斜線がまだ途切れている場合は、プリントカートリッジのノズルを拭き取ります。手順については、次ページの「 ノズルと接触面の拭き取り 」を参照してください。

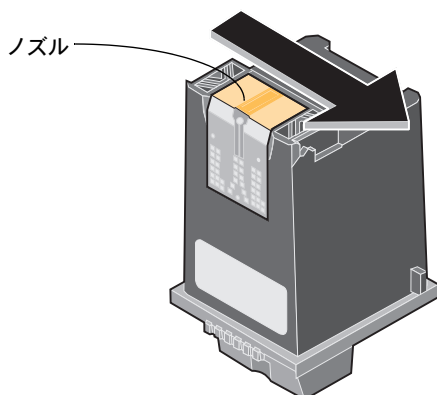
プリントカートリッジのメンテナンス

ノズルと接触面の拭き取り

ノズルを清掃しても印刷結果が改善されない場合は、プリントノズルに乾いたインクが付着している可能性があります。

1 次の手順でプリントカートリッジのノズルを拭き取ります。

a プリンタからプリントカートリッジを取り外します。カートリッジの取り外し方については、28 ページの「 プリントカートリッジの取り外し」を参照してください。

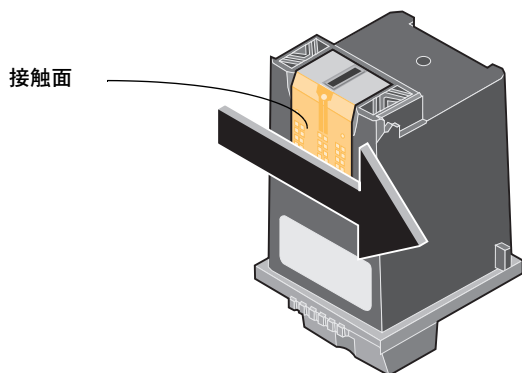
b 清潔な布をぬるま湯で湿らせて、ノズルを含めた金属の部分をそっと拭き取ります（ ぬるま湯以外の液体を使用しないでください）。

c 固まって乾いたインクを溶かすには、湿った布をノズルに 3 秒ほど押しあてた後、そっと拭き取るようにします。

カラー カートリッジを清掃するときは、色が混ざらないように一方向に拭いてください。

必ず、表面のなめらかな清潔な布でノズルを拭いてください。

2 ノズルを乾燥させます。

3 次の手順でプリントカートリッジの接触面を拭き取ります。

a 清潔な布をぬるま湯で湿らせて、接触面を含む金属部分を静かに拭き取ります。

b 固まって乾いたインクを溶かすには、湿った布を接触面に 3 秒ほど押しあてた後、そっと拭き取るようにします。

カラー カートリッジを清掃するときは、一方向に拭いてください。

ノズルと接触面を拭く場合は、布の面をそれぞれ変えてください。

4 接触面を乾燥させます。

5 プリントカートリッジをプリンタに取り付け、ノズル清掃を再び行います。34 ページの「ノズルの清掃」を参照してください。

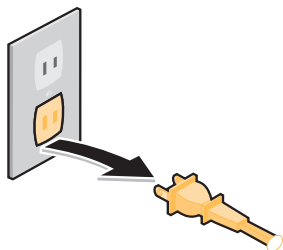
6 ノズル清掃で印刷された斜線がまだ途中で切れている場合は、プリント カートリッジ キャリアの接触面を清掃してください。カートリッジキャリア接触面の清掃方法については、次ページの「カートリッジキャリアの接触面の清掃」を参照してください。

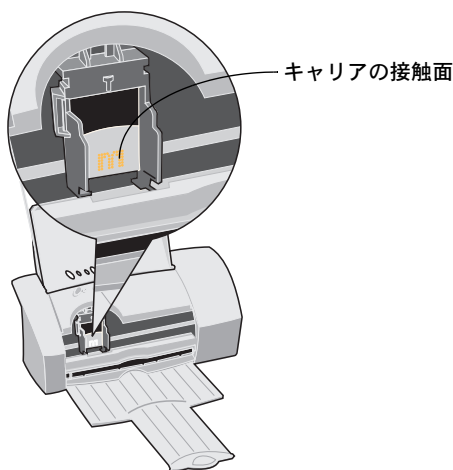
カートリッジキャリアの接触面の清掃

ノズルを清掃し、ノズルと接触面を拭き取ったあとでも印刷品質が改善されない場合は、カートリッジ キャリアの接触面を清掃します。

次の手順でカートリッジキャリアの接触面を清掃します。

1 プリントカートリッジを取り外します。詳細については、28 ページの「プリントカートリッジの取り外し」を参照してください。

2 プリンタの電源プラグを電源コンセントからはずします。

フロントカバーを開くと、カートリッジキャリアがカートリッジ取り付け位置まで移動します。電源コードをコンセントからはずして電源を切ると、キャリアが取り付け位置で停止します。

3 カートリッジ キャリアの接触面を、清潔な乾いた布で拭きます。

4 プリントカートリッジを取り付けます。詳細については、29 ページの「プリントカートリッジの取り付け」を参照してください。

5 フロントカバーを閉じます。

6 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

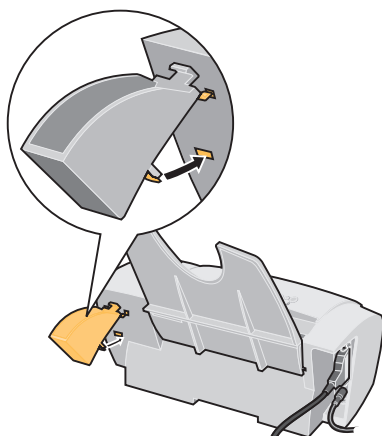
この清掃を行った後でも印刷品質が改善されない場合は、新しいプリントカートリッジに交換してください。それでも印刷品質が改善されない場合はプリンタ本体を調べる必要があります。カスタマ コールセンターにご連絡ください（ 43 ページを参照）。

プリントカートリッジのメンテナンス

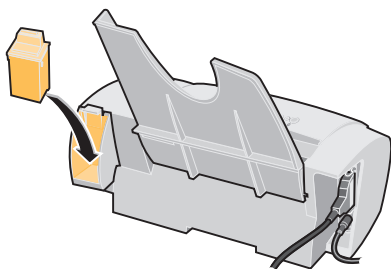
開封後のプリントカートリッジの保管

使用途中のプリントカートリッジは、プリンタ背面にあるカートリッジ保管ユニットに保管します。プリントヘッドの乾燥を防ぐために、開封後のカートリッジは直ちにプリンタ本体に取り付けるか、または、保管ユニットに収納してください。

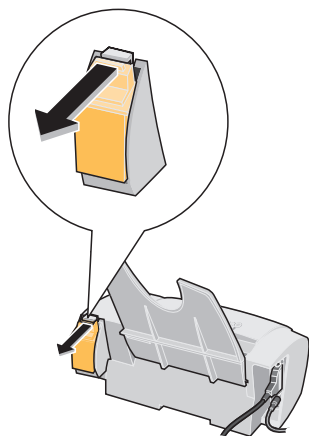
カートリッジ保管ユニットの取り付け

1 プリンタに同梱されているカートリッジ保管ユニット上端の 2 つの突起を、プリンタ背面の保管ユニット用のスロットに差し込みます。

2 カートリッジ保管ユニットの下の突起を、下のスロットに差し込みます。

カートリッジ保管ユニットへの保管

1 使用途中のプリントカートリッジを、カートリッジ保管ユニットに挿入します。

2 所定の位置に収まってカチッという音がするまで、カートリッジをはめ込みます。

カートリッジ保管ユニットからの取り外し

1 カチッと音がするまでプリントカートリッジを手前に引きます。

2 プリントカートリッジをカートリッジ保管ユニットからまっすぐに上に持ち上げて取り外します。

プリント カートリッジ取り扱い上の注意

プリントカートリッジをできるだけ長く使用し、プリンタの最高の性能を引き出すために、次の点に注意してください。

- プリントカートリッジは、取り付け準備ができるまでパッケージから取り出さないでください。
- プリントカートリッジは、交換、清掃、またはプリントカートリッジ保管ユニットで保管する場合を除き、プリンタから取り外さないでください。プリントカートリッジをプリンタから取り外して長時間放置すると、ノズルのインクが固まり、詰まることがあります。
- カートリッジのインクが切れても、交換用のカートリッジを準備するまで、空のカートリッジをプリンタから取り外さないでください。
- プリント カートリッジにインクを補充しないでください。インクを補充した場合は、プリンタの印刷結果を保証しかねます。他のメーカーのインクを補充した場合は、プリントヘッド、またはプリンタを損傷する恐れがあります。最良の印刷結果を得るには、Lexmark ブランドのインクカートリッジを使用してください。

トラブル
シューティング

第 4 章

プリンタに問題が発生した場合は 44 ページの表の中から該当している問題を探して、参照先のページにある処置をとってください。説明に沿って対処しても、なお問題が解決しない場合はレックスマーク カスタマコール センターにご連絡ください（ 24 時間 年中無休）。

TEL: 03-3444-8161

FAX: 03-3444-8301

Fax でお問い合わせの場合は、ご質問内容、連絡先、ご使用の機種名を必ずご記入ください。

トラブルの分類	ページ
プリンタ ドライバに関する問題 • プリンタ ドライバの設定が印刷に適用されない • プリンタの「 コントロール プログラム」の一部が淡色表示になっていて使用できない	 53 53
コンピュータとプリンタ間の通信に関する問題	54
プリントヘッドに関する問題	57
ローラーの清掃	59

印刷に関する一般的な問題

問題	対策
印刷速度が遅い	印刷速度が遅い場合は、次の方法を試してください。 • 印刷品質を下げます。 • コンピュータのメモリを解放、または増設します。 • 印刷している文書を調べてください。グラフィックスを含んでいる文書の印刷はモノクロのテキストに比べて印刷速度が遅くなります。
断続的に印刷される	コンピュータとプリンタ間の通信に問題が発生している可能性があります。詳細については、54 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に関する問題」を参照してください。
通電がうまく行かない	通電がうまく行かない場合は、プリンタと電源コードがしっかりと接続され、電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認してください。 接続を確認した上で、なお通電できない場合は、レックスマーク カスタマ コール センター（43 ページを参照）に連絡してください。

問題	対策
プリンタに電源が入っているのに何も印刷されない	次の点を確かめてください。 • 電源ランプが点灯していること。 • 給紙口に用紙が正しくセットされていること。 • パラレルケーブルがしっかりとプリンタに接続されていること。 • 印刷を一時停止、または中止するように設定していないこと。 プリンタ設定を調べるには、それぞれのオペレーティングシステムに応じて次の手順に従ってください。 **Windows 95、98 の場合** **1** Windows の［スタート］メニューから［設定］を選択し、［プリンタ］をクリックします。 **2** ［プリンタ］ウインドウから、［Lexmark Z11 ColorFine］アイコンをダブルクリックします。 **3** ［プリンタ］メニューを選択し、［一時停止］にチェック マークがついていないか確認します。 **Windows 3.1 の場合** **1** スプールマネージャを開きます。 **2** ［プリントキュー］メニューをクリックして、［一時停止］にチェック マークがついていないか確かめます。 • テストページを印刷します。テストページを印刷するには次の手順に従います。 **1** 「コントロール プログラム」を開きます。 **2** ［ステータス］タブで［テスト印刷］ボタンをクリックします。
プリンタの部品が足りない、または破損している	プリンタの部品が足りない、または破損している場合は、カスタマ コールセンター（43 ページ参照）にご連絡ください。
プリンタは印刷動作を行っているが、文書が全く印刷されない	次の点を確かめてください。 • プリント カートリッジが正しくプリンタに取り付けられていること。29 ページの「プリントカートリッジの取り付け」を参照してください。 • 取り付ける前に、プリント カートリッジからテープを取り除いたこと。 • プリンタに用紙がセットされていること。

印刷の品質に関する問題

問題	対策
印刷が濃すぎる、インクがにじむ	次の点を確認してください。 • 「プリンタ プロパティ」の［用紙の種類］で設定している用紙が、実際に使用している用紙と同じかどうか確かめます。 • 用紙がまっすぐに給紙されているか確かめます。 • 用紙にシワがないか確かめます。 • インクが乾いてから用紙を取り扱います。 • プリントカートリッジのノズルを清掃します。詳細については、34 ページの「ノズルの清掃」を参照してください。 • コーンスターチ等でコーティングされているハガキで印刷をすると、乾きが比較的遅い黒インクがにじむ場合があります。［用紙の種類］で［コート紙］か［光沢紙 / フォトペーパー］の選択をお勧めします。
印刷品質が全般的に良くない	次のいずれかの方法で問題を解決してください。 • インク切れか、インク残量が少なくなっている可能性があります。 「カートリッジのインクが残り少なくなりました」というメッセージが画面に表示された場合は、新しいプリント カートリッジに取り替えます。29 ページの「プリントカートリッジの取り付け」を参照してください。インク残量は「コントロール プログラム」の［ステータス］タブと［カートリッジ］タブに表示されます。 • ［印刷品質］の設定を［クイック プリント 600 dpi］以外のものに変更します。 • プリント カートリッジのノズルを清掃します。詳細については、34 ページの「ノズルの清掃」を参照してください。 • プリント カートリッジが正しく取り付けられていることを確かめます。29 ページの「プリントカートリッジの取り付け」を参照してください。 • 正しい種類の用紙を使用していることを確かめます。
黒またはカラーの塗りつぶし部分に白いスジが出る	• アプリケーション側で塗りつぶしパターンの設定を変更してみてください。 • 「プリンタ プロパティ」の［カラー / 品質］タブで、［高品質 1200dpi］を選択します。

問題	対策
縦の線が波打っている	以下の方法で、罫線やグラフなどの印刷品質を向上させます。 • プリントヘッドの位置を調整します。32 ページの「プリントヘッドのアライメント調整」を参照してください。 • プリントカートリッジのノズルを清掃します。34 ページの「ノズルの清掃」を参照してください。 • 「プリンタ プロパティ」の［カラー / 品質］タブで、［印刷品質］を［クイック プリント 600 dpi］以外のものに変更します。
封筒の印刷が濃すぎる、インクがにじむ	次の方法で解決してください。 **1** ［用紙］タブをクリックします。 **2** ［用紙の種類］で［光沢紙 / フォトペーパー］を選択します。 **3** ［OK］をクリックします。
封筒の上下左右の端の印刷品質が良くない	一般にプリンタでは極端に上下左右に片寄った部分には印字できません。 封筒の端まできれいに印刷するには、最低限のマージンを確保してください。 **洋形封筒を横長に見た場合** **左右のマージン** 左マージンは 1.7 mm 以上、右マージンは 12.7mm 以上。 **上下のマージン** 上下マージンとも 3.175mm 以上。 **和封筒を縦長に見た場合** **左右のマージン** 左右マージンとも 3.175mm 以上。 **上下のマージン** 上マージンは 1.7 mm 以上、下マージンは 12.7mm 以上。

問題	対策
ページが汚れる	次の方法で問題を解決してください。 • プリンタが次のページを排紙したときにインクのしみがつく場合は、前ページのインクが乾く前に次のページが排紙され、重なったためです。用紙の排紙後、すぐに取り除いて乾かす必要があります。 • 「プリンタ プロパティ」の［カラー / 品質］タブで［印刷品質］を上げます。
ページの上下左右の端の印刷品質が良くない	一般にプリンタでは極端に上下左右に片寄った部分には印字できません。 ページの端まできれいに印刷するには、最低限のマージンを確保してください。 **左右のマージン** A4 サイズの用紙の場合は、左右 3.37 mm 以上。 A4 サイズ以外の用紙では、左右 6.35 mm 以上。 **上下のマージン** 上マージンは、用紙サイズを問わず、1.7 mm 以上。 下マージンは、用紙サイズを問わず、モノクロ印刷の場合で 12.7 mm 以上、カラー印刷の場合で 19.5 mm 以上。
文字が化けて印刷されたり、印刷されるべき文字が印刷されない	• Lexmark Z11 Series が、印刷に使用するプリンタとして設定されているか確かめます。 • コンピュータとプリンタ間の通信に問題が発生している可能性があります。詳細については、54 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に関する問題」を参照してください。
文字の形や並び方がくずれている	プリントカートリッジのノズルを清掃します。34 ページの「ノズルの清掃」を参照してください。
文字、グラフィックス、または写真に白いスジが出る	プリントカートリッジのノズルを清掃します。34 ページの「ノズルの清掃」を参照してください。

エラー メッセージ

メッセージ	対策
カートリッジのインクが残り少なくなりました	プリント カートリッジのインク残量が少なくなっています。ご使用中のカートリッジの商品コードを確かめて、同じ番号のプリント カートリッジを購入してください。 インクの残量を調べるには、「コントロール プログラム」の［カートリッジ］タブまたは［ステータス］タブをクリックしてください。
紙づまりです	**1** 電源ボタンを押し、プリンタの電源をオフにします。 **2** 用紙をしっかりと持って給紙口から引き抜きます。用紙がプリンタの奥に詰っていて手が届かない場合は、プリンタのフロントカバーを開いて、プリンタ前面から用紙を引き抜きます。 **3** フロントカバーを閉じます。 **4** 電源ボタンを押し、プリンタの電源をオンにします。 **5** エラーメッセージが表示されている場合は、［続行］ボタンをクリックします。 **6** 印刷ジョブをプリンタに送り直します。
メモリ不足です	• 印刷ジョブをプリンタに送信する前に、使用中のアプリケーション内で開いている他のファイルをすべて閉じます。開いているファイルが多すぎると、白紙のページが排出される場合があります。 • 他のアプリケーションを終了して、メモリを解放します。 • 印刷の解像度を下げます。 • コンピュータのメモリを増設することで解決できる場合があります。
用紙がありません	用紙を正しくセットした後で、［用紙送り］ボタンを押してください。
プリントヘッドエラー	プリント ヘッドに関するエラーが発生したというメッセージが画面に表示された場合は、57 ページの「プリントヘッドに関する問題」を参照してください。

給紙に関する問題

問題	対策
OHP フィルム、光沢紙、フォトペーパーが互いにくっつく	OHP フィルム、光沢紙、フォトペーパーが互いにくっつく場合は次の方法で問題を解決してください。 • インク ジェット プリンタ専用の OHP フィルム、光沢紙、フォトペーパーを使用してください。 • 印刷面が手前になるように給紙口にセットしてください。 • OHP フィルム、光沢紙、フォトペーパーは排紙後、排紙トレイの上で重なり合わないようにすぐに取り出して、並べてよく乾かしてください。
紙づまり	**1** 電源ボタンを押し、プリンタの電源をオフにします。 **2** 用紙をしっかりと持って給紙口から引き抜きます。用紙がプリンタの奥に詰っていて手が届かない場合は、プリンタのフロントカバーを開いて、プリンタ前面から用紙を引き抜きます。 **3** フロントカバーを閉じます。 **4** 電源ボタンを押し、プリンタの電源をオンにします。 **5** エラーメッセージが表示されている場合は、［続行］ボタンをクリックします。 **6** 印刷ジョブをプリンタに送り直します。
給紙時に一度に何枚も用紙が送り込まれる	次の点を確かめてください。 • 用紙が給紙口の右側にきちんと揃っていること。 • 用紙ガイドが用紙の左端に合わせられていること。 • 用紙の上端が用紙サポーター上の用紙マークに揃っていること。
用紙が給紙されない	**1** 用紙を給紙口の右側に揃えます。 **2** 給紙可能枚数（たとえば普通紙の場合約 100 枚）を越えて、用紙をセットしていないか確認します。 **3** 用紙ガイドをスライドさせて用紙の幅に合せます。 **4** フロントカバーを開きます。 **5** プリンタ内部に給紙を妨げるものがあれば、取り除きます。 **6** フロントカバーを閉じます。 **7** ［用紙送り］ボタンを押します。

プリンタ ドライバに関する問題

問題	対処法
プリンタ ドライバの設定が印刷に適用されない	プリンタ ドライバの設定が適用されない場合は、使用しているアプリケーション側のプリンタ設定を確かめます。 一般に、アプリケーション側での設定が、プリンタ ドライバ側での設定よりも優先されます。印刷設定はできるだけアプリケーション側で行い、アプリケーション側で設定できない場合に限り、プリンタ ドライバ側で設定してください。
プリンタの「コントロール プログラム」の一部が淡色表示になっていて使用できない	［カートリッジ］タブのカートリッジのイメージが淡色表示になっており、プリンタ エラー メッセージやジョブの進行状況についての情報がコンピュータの画面に表示されない場合は、54 ページの「コンピュータとプリンタ間の通信に関する問題」を参照してください。

トラブルシューティング

コンピュータとプリンタ間の通信に関する問題

次のような場合は、コンピュータとプリンタ間の通信に問題があります。

- プリンタとコンピュータ間で通信ができないというメッセージがコンピュータの画面に表示される。
- プリンタの［コントロール プログラム］の［ステータス］または［カートリッジ］タブにあるプリント カートリッジのイメージが淡色で表示される。
- 用紙切れなどのエラーメッセージや印刷ジョブの進行状況がコンピュータの画面に表示されない。

まずはじめに、次のことを確認してください。

- プリンタがデータを送受信できる状態になっていますか。
  - **a** プリンタの電源コードをコンセントからはずします。
  - **b** パラレルケーブルが、コンピュータとプリンタの双方にしっかりと接続されていることを確かめます。
  - **c** プリンタの電源コードをコンセントに差し込みます。
- コンピュータのパラレルポートに、スイッチボックスや他のデバイスが接続されている場合は、そのデバイスが双方向通信に対応しているか確認してください。デバイスが双方向通信に対応していない場合は、デバイスを取り外して、プリンタを直接コンピュータに接続してください。
- プリンタドライバの設定でコンピュータとプリンタ間の通信が有効になっているか確かめます。
  - **a**［スタート］ボタンをクリックして、［プログラム］メニューを選択します（Windows 3.1 で「コントロール プログラム」を開く方法については、63 ページの「コントロール プログラムを開く」を参照してください）。
  - **b**［Lexmark Z11 Series］を選択します。
  - **c**［Lexmark Z11 コントロール プログラム - LPTx］をクリックします。
  - **d**［オプション］タブをクリックします。
  - **e**［PC とプリンタ間の通信を無効にする］のチェックボックスにチェックマークがついていないことを確かめます。

以上の点を確認し、それでもまだ問題が解決しない場合は、次の「コンピュータとプリンタ間の通信に関する問題の対策」を参照してください。

コンピュータとプリンタ間の通信に関する問題の対策

コンピュータとプリンタ間の通信に関する問題の主な原因には、次の 2 つが考えられます。

- 仕様に合わないパラレルケーブルを使用している。
- 双方向通信をサポートするようにコンピュータが設定されていない。

これらの問題には次のように対応します。

パラレルケーブルを交換する

プリンタとコンピュータを接続するケーブルには IEEE 1284 に準拠しているケーブルを使用してください。お使いのプリンタ ケーブルがこの仕様に適合していることを確かめてください。

コンピュータの環境設定を確認する

正しいパラレルケーブルを使用していても双方向通信が行われない場合は、コンピュータの設定に次の問題があることが考えられます。

- お使いのコンピュータが双方向通信に対応していない。
- コンピュータのパラレルポートが双方向通信をサポートする設定になっていない。
- プリンタに割り当てられた IRQ（Interrupt Request：割込み要求番号）が、スキャナやサウンド ボードのような他のハードウェア デバイスにも割り当てられている（この状態は通常「ハードウェア設定の競合」と呼ばれます）。

このような場合はコンピュータのメーカーに問い合わせるか、コンピュータに付属のマニュアルを読んで、お使いのコンピュータが双方向通信に対応しているかどうかを確認します。

コンピュータとプリンタ間の双方向通信に問題があってもプリンタは使用できますが、プリンタ ドライバの機能をフルに活用することはできません。たとえば、プリンタ設定の変更、印刷ジョブの送信、プリント ヘッドのアライメント調整などの機能は使用できますが、プリンタのステータスやカートリッジのインク残量の情報などは、コンピュータ画面上に表示されません。

ほとんどのコンピュータでは、パラレルポートの設定や IRQ の割り当ては、「コンピュータの設定」ユーティリティまたは「BIOS セットアップ ユーティリティ」で変更できます。それらの変更方法については、コンピュータ付属のマニュアルで確認してください。

トラブルシューティング

パラレルポートの設定や、IRQ の割り当てについて詳しい知識を持っていない場合は、ご自身で変更を行わず、コンピュータのメーカーか、コンピュータに詳しい専門の技術者に問い合わせてください。コンピュータの環境設定が誤って変更されると、重大なトラブルが発生することがあります。

コンピュータとプリンタ間の通信機能を無効にする

双方向通信機能を無効にして、一時的に問題を回避できます。この操作では、双方向通信に関する問題は解決しませんが、エラーメッセージを表示させずに印刷することができます。

以下の手順で双方向通信機能を無効にします。

1. [スタート] ボタンをクリックして、[プログラム] メニューを選択します(Windows 3.1 で「 コントロール プログラム」を開く方法については、63 ページの「 コントロール プログラムを開く 」を参照してください)。
2. [Lexmark Z11 Series] を選択します。
3. [Lexmark Z11 コントロール プログラム - LPTx] をクリックします。
4. [オプション] タブをクリックします。
5. [PC とプリンタ間の通信を無効にする] のチェックボックスをクリックして、チェックマークをつけます。

プリントヘッドに関する問題

プリントヘッドに関するエラー メッセージが表示される場合は、次のような問題が考えられます。

- カートリッジキャリアの接触面が汚れている
- プリント カートリッジのノズルが汚れている
- カラーまたはブラックカートリッジに問題がある

次の方法で問題を解決してください。

1 プリンタからカートリッジを取り外します。

カートリッジの取り外し方については、28 ページの「プリント カートリッジの取り外し」を参照してください。

2 カートリッジキャリアの接触面を清掃し、カートリッジのノズルから汚れを拭き取ります。

カートリッジキャリアとノズルの清掃については、36 ページの「ノズルと接触面の拭き取り」、および 38 ページの「カートリッジキャリアの接触面の清掃」を参照してください。

3 プリントカートリッジを再び取り付けます。

4 テストページを印刷します。

a［スタート］ボタンをクリックして、［プログラム］メニューを選択します（Windows 3.1 で「コントロール プログラム」を開く方法については、63 ページの「コントロール プログラムを開く」を参照してください）。

b［Lexmark Z11 Series］を選択します。

c［Lexmark Z11 コントロール プログラム - LPTx］をクリックします。

d［ステータス］タブをクリックします。

e［テスト印刷］ボタンをクリックします。

5 エラー メッセージが表示されるかどうかを確かめます。

- **表示される場合：**プリント カートリッジに問題がある可能性があります。次ページの「プリント カートリッジの交換」に進んでください。
- **表示されない場合：**問題は解決しました。

トラブルシューティング

プリント カートリッジの交換

1. 問題があるプリント カートリッジを新しいものと交換します。新しいカートリッジの取り付けについては、28 ページの「プリント カートリッジの取り外し」および 29 ページの「プリント カートリッジの取り付け」を参照してください。
2. テスト ページを印刷します。

   エラー メッセージが表示されるかどうかを確かめます。

   - **表示される場合 :** プリンタ本体を調べる必要があります。カスタマ コールセンター（43 ページを参照）に連絡してください。
   - **表示されない場合 :** 問題は解決しました。

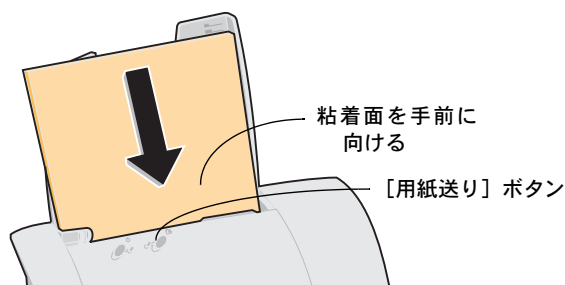
ローラーの清掃

ハガキの中には、コーンスターチなどでコーティングされているものがあります。このような物質がローラーに付着すると、給紙ミスや紙づまりを起こすことがあります。

このようなトラブルを防ぐには、次の手順に従って、定期的に給紙口からローラーの清掃を行ってください。

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

2 クリーニングシートの保護紙をはがします。

3 給紙口の右端に合わせてクリーニングシートをセットします。このとき、シートの粘着面が手前に向くようにセットしてください。

4 リリースレバーと用紙ガイドをいっしょにつまみながらスライドさせて、シートの幅に合わせます

5［ 用紙送り］ボタンを押すと、クリーニングシートがプリンタ内に送られます。

6 もう一度、［ 用紙送り］ボタンを押すと、クリーニングシートがプリンタから排出されます。

7 プリンタ内部を通過したシートの先端が上側にくるように持ち、クリーニングシートを上下逆にします。

8 手順 3 ～ 6 を繰り返します。

メモ

同梱されているすべてのクリーニングシートを使い終わったら、パソコン量販店等にて市販品をお求めください。

メモ

「コントロールプログラム」の［ステータス］タブにある［ローラー清掃］ボタンをクリックするとローラーの清掃手順が画面に表示されます。このダイアログボックス内の［実行］ボタンを［用紙送り］ボタンの代わりに押すこともできます。

トラブルシューティング

サプライ用品のご案内

第 5 章

Lexmark Z11 Color Jetprinter で使用するサプライ用品の注文については、本プリンタの購入店やパソコン量販店へお問い合わせください。

プリント カートリッジに限り、Lexmark のコールセンターに注文することもできます。ご使用中のプリントカートリッジの商品コードを必ずご連絡ください。送料は無料です。

レックスマーク カスタマ コール センター

TEL: 03-3444-8161

FAX: 03-3444-8301

プリント カートリッジ

Lexmark Z11 Color Jetprinter のプリント カートリッジは、次の商品コードでご注文ください。

カートリッジの種類	商品コード
ブラック • 標準 • 大容量	 12A1970 12A1975
カラー • 標準 • 大容量	 12A1980 12A1985

パラレル ケーブル

市販の IEEE 1284 準拠のパラレル ケーブルをお買い求めください。詳しくは、販売店にお尋ねください。

専用紙

Lexmark ブランドの専用紙をご購入の際は、パソコン量販店にお問い合わせください。

種類	枚数	商品コード
OHP フィルム	A4（ 20 枚パック）	1402798
アイロンプリント紙	A4（ 10 枚パック）	1402519
フォトペーパー	A4（ 20 枚パック）	1372208

Windows 3.1 からの印刷

付録 A

Windows 3.1 をご使用の場合も、9 ページの「いろいろな用紙への印刷」で説明しているように、アプリケーションから「プリンタ プロパティ」を開いて、印刷しようとする用紙に適切なプリンタ設定を行い、印刷を実行します。

また、27 ページの「プリントカートリッジのメンテナンス」で説明しているように、「コントロール プログラム」を開いて、プリントカートリッジの取り付けや取り外し、アライメント調整など、プリントカートリッジのメンテナンスを行います。

ここでは、Windows 3.1 から「コントロール プログラム」および「プリンタ プロパティ」を開く方法について説明します。

コントロール プログラムを開く

［Lexmark Z11 Series］のプログラムグループから、［Lexmark Z11 コントロール プログラム］アイコンをダブルクリックします。

Windows 3.1 用のコントロールプログラムにある［Windows 印刷］タブを使用して、「プリンタプロパティ」または「スプールマネージャ」を開くことができます。

プリンタプロパティを開く

1. ［Lexmark Z11 Series］のプログラムグループから、［Lexmark Z11 コントロール プログラム］アイコンをダブルクリックします。
2. ［Windows 印刷］タブをクリックします。
3. ［プリンタの設定］ボタンをクリックします。

スプールマネージャの使い方

Windows 3.1 では、以下の場合に「 スプールマネージャ」を使用します。

- 印刷ジョブを一時停止、またはキャンセル
- 文書を印刷し直す
- 印刷待ちのジョブを表示する
- ネットワークに接続されているプリンタに印刷ジョブを送信する

スプールマネージャの開き方

Windows 3.1 で印刷ジョブをプリンタに送ると、スプールマネージャが自動的に起動します。

また、次の手順で「 コントロール プログラム」からスプールマネージャを開くことができます。

1. [Lexmark Z11 Series] のプログラムグループから、[Lexmark Z11 コントロール プログラム] アイコンをダブルクリックします。
2. [Windows 印刷] タブをクリックします。
3. [スプールマネージャ] ボタンをクリックします。

お知らせ

本書で言及している製品、プログラム、またはサービスのうち、日本国内では入手できないものもあります。既存の知的所有権の条項に抵触しない限り、同等な他の製品、プログラム、またはサービスを使用することができますが、指定されていない製品、プログラム、またはサービスをご利用になった場合の結果については Lexmark International, Inc. は責任を負いかねます。

保証サービスのご案内

詳細については、プリンタに同梱されている「Lexmark ユーザー登録及び LexExpress 保証サービス」をお読み下さい。

国際エネルギースタープログラム

国際エネルギースター プログラムは、省エネ製品の開発を促進し、発電によって引き起こされる大気汚染のレベルを削減するために、コンピュータ メーカーが共同で取り組んでいるプログラムです。

このプログラムに参加している企業によって開発されたパソコン、プリンタ、ディスプレイ、あるいはファクシミリなどは、待機中に省電力モードに入る機能を備えています。この機能によって消費電力は最大 50 パーセント減少するように設計されています。Lexmark International, Inc. もこのプログラムに参加しており、本プリンタは当プログラムの基準に適合しています。

電波障害に関するお知らせ

VCCI に準拠

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) 基準に基づく B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取り扱い説明書に従ってお使いください。

アメリカ連邦通信委員会 (FCC) の規制に対する準拠公告

Lexmark Z11 Color Jetprinter は、FCC 規定第 15 条に定められたクラス B デジタル装置の規制内容に適合することが検査の結果確認されています。

FCC のクラス B 規制は、住居地域での電波障害を防止するために定められたものです。本装置は、無線周波数エネルギーを放射する可能性がありますので、取り扱い説明書に従って正しく設置し使用しないと受信障害を引き起こす可能性があります。ただし、正しく使用しても電波障害が発生しないという保証はありません。プリンタの電源をオンにしたりオフにしたりすることによってラジオやテレビの受信に障害が確認された場合は、次の方法で問題を解決してみてください。

- 受信アンテナの方向を変える
- プリンタを受信媒体の近くに設置しない
- 受信媒体を接続している回路とは別の回路のコンセントにプリンタを接続する
- プリンタを購入した販売店か Lexmark のカスタマ コールセンターに相談する

推奨されているケーブル以外のものを使用したり、プリンタに不正な変更や改造を加えたりした場合に発生したラジオやテレビの受信障害については、Lexmark 社は責任を負いかねますのでご了承ください。

また、装置に不正な変更や改造を加えた場合は、プリンタを使用するユーザー ライセンスが失効する場合があります。

クラス B コンピュータ装置の電磁波障害に関する FCC の規制を満たすには、Lexmark の 商品コード 1329605 のように、適切に絶縁やアース接続されているケーブルを使用してください。これ以外のケーブルを使用すると、FCC の規制内容に抵触する場合があります。

この準拠公告に関するお問い合わせは、次の宛先にお送りください。

Director of Lab Operations
Lexmark International, Inc.
740 New Circle Road NW
Lexington, KY 40550
(606) 232-3000

カナダ産業省の規制に対する準拠公告

このプリンタはカナダ産業省の定める「電波障害を引き起こす機器に関する規制 (Interference-Causing Equipment Regulations)」（クラス B デジタル装置）の全ての規制内容に適合しています。

ヨーロッパ連合 (EC) 製品基準に対する準拠公告

本製品は、欧州連合理事会の EMC 基準 (89/336/EEC) および低電圧基準 (73/23/EEC) の要求条件を満たしています。これらの基準は、規制された電圧内での使用を目的とした電気製品の EMC (Electro Magnetic Compatibility: 電磁波障害規制)、および安全性に関して、EC 加盟各国の国内法に合致する欧州連合内の共通規格です。

本製品は、EN 55022 のクラス、および EN 60950 の安全基準に準拠しています。

この準拠公告に関するお問い合わせは、次の宛先にお送りください。

Director of Manufacturing and Technical Support
Lexmark International, Inc.
S.A., Boigny
France

1984 年英国電気通信法 (United Kingdom Telecommunications Act 1984) に対する準拠

このプリンタが、英国内の公共遠距離通信システムへの間接接続に関する規制基準に適合することが、認可番号 NS/G/1234/J/100003 で認められています。

安全のための注意事項

本書の冒頭にある「ご注意」をよく読まれてからご使用ください。

- ご使用の製品にこの ⧈ 記号がついていない場合は、正しく接地（アース）してある電源コンセントに接続する必要があります。
- 電源コンセントは、接地の邪魔となるような物がない近くの電源コンセントに接続してください。
- 整備 • 修理が必要な場合、使用説明書にその旨の記載がある場合を除いて、専門の技術者にご連絡ください。
- 当製品は、特定の Lexmark 部品に関するきびしい包括的安全基準に適合するように、設計、試験され、承認されています。Lexmark は、他の交換部品の使用は保証できません。

Safety information

- If your product is NOT marked with this symbol ⧈, it MUST be connected to an electrical outlet that is properly grounded.
- The power cord must be connected to an electrical outlet that is near the product and easily accessible.
- Refer service or repairs, other than those described in the operating instructions, to a professional service person.
- This product is designed, tested and approved to meet strict global safety standards with the use of specific Lexmark components. The safety features of some parts may not always be obvious. Lexmark is not responsible for the use of other replacement parts.

プリンタの仕様

プリンタの寸法

	用紙サポーターを取り外し排紙トレイをプリンタに収納した状態	用紙サポーターを取り付け排紙トレイをプリンタから引き出した状態
高さ	155 mm	328 mm
幅	373 mm	373 mm
奥行き	213 mm	678 mm（用紙サポーターをバナー紙給紙用に倒した状態）
重量	1.8 kg（電源コード・カートリッジを除く）	

使用環境

- 動作可能温度: 10 - 43 ℃
- 最適印刷温度: 16 - 32 ℃
- 動作可能湿度: 8 - 80 % RH

必要なシステム

- IBM 互換機で、双方向 36 ピンパラレルインタフェース（IEEE 1284 準拠）をサポートしていること
- 日本語版の Windows 3.1、95、または 98
- 486 - 66 MHz 以上の CPU （Pentium - 90MHz 以上を推奨）
- Windows 3.1の場合8MB以上、Windows 95/98の場合16 MB以上の RAM （32 MB 以上を推奨）
- 20 MB以上のハードディスクの空き容量（100MB以上を推奨）

用語集

アイコンで実行

印刷ジョブを送ったときに、「コントロール プログラム」を画面上に表示せずに、タスクバー上に最小化して起動する機能。「コントロール プログラム」で［オプション］タブをクリックし、［アイコンで実行］を選択。

アプリケーション ソフトウェア

特定の用途を実行するためにコンピュータにインストールされるプログラム。「アプリケーション」や「ソフト」と呼ばれることもある。代表的なものに表計算ソフトやワープロソフトなどがある。

インクジェット

プリントヘッドを用紙に接触させずに印刷する技術。インクの粒子をプログラムで指定したパターンで吹き付けて、文字やグラフィックスを印刷する。

印刷方向

「プリンタ プロパティ」の設定項目。用紙を縦長にして印刷する「縦」、または横長にして印刷する「横」のいずれかを選ぶ。

書状や報告書などでは、用紙を縦長にして印刷することが多い。

表や、OHP フィルム、洋形封筒などでは、用紙を横長にして印刷することが多い。

インタフェース

プリンタとコンピュータとの間の交信を処理するデータ変換用の装置。「パラレルケーブル インタフェース」を参照。

逆順で印刷

文書の最後のページから印刷し、最初のページを一番あとに印刷する機能。利用するには、「プリンタ プロパティ」で［逆順で印刷］を選択。

パラレルケーブル インタフェース
プリンタとコンピュータ間の通信を処理する。パラレル インタフェースでは、文字情報を一度に 8 ビット送ることができる。「インタフェース」を参照。

部単位で印刷
複数部印刷する場合に、1 部目をすべて印刷し終わってから 2 部目を印刷する機能。利用するには、「プリンタ プロパティ」の［用紙］タブで［部単位で印刷］を選択。

プリンタインジケータ
Windows の画面下のタスクバー右端にアイコンで表示され、クリックして表示されるメニューから「コントロール プログラム」や Lexmark のホームページへ容易にアクセスできる。

プリンタ ドライバ
ソフトウェア アプリケーション言語をプリンタ言語に変換するプログラム。プリンタ ドライバが仲介となって、アプリケーションとプリンタがデータをやり取りする。

プリントカートリッジ
インクタンクとプリントヘッドが一体になったユニット。

索引

索引

き

く

こ

さ

し

す

せ

た

て

へ

ほ

ま

も

ゆ

よ

ら

れ

ろ